保存用

LEAD

MOUSSE

取扱説明書

安全にご使用いただくために

この取扱説明書は必ずヘルメットご使用前にお読みください。
お読みの後は大切に保管してください。

このたびは、当製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用になる前にこの取扱説明書を必ず最後までお読みください。また、お読みの後は大切に保管してくださいますようお願いいたします。
ヘルメットの保護能力には限界があります。いかなる事故や転倒に対しても絶対に安全というわけではありません。万一の事故や転倒の際、外部からの衝撃を低減するものにすぎません。安全で快適なバイクライフを楽しむためにも、以下の注意事項をよくご理解いただけますようお願いいたします。

ご使用上の注意

⚠ サイズ選びについて

大きすぎるヘルメットは、走行中にぐらつき危険です。小さすぎるヘルメットは頭をしめつけ、痛みが出る可能性があります。サイズの合わないヘルメットは十分な安全性能を発揮することができません。頭によく合ったヘルメットをお選びください。装着をして首を前後左右に振ったり手で回して簡単にズレてしまう場合は、適切なサイズではありません。

⚠ あご紐の装着について

あご紐を締めなかったりゆるい締め方では、風圧や振動でヘルメットがズレてしまうことがあります。また、転倒した際などに脱げてしまい頭を保護することができません。十分な安全性能を確保するため、あご紐はしっかりと締めてください。

⚠ 衝撃を受けたヘルメットの再使用について

ヘルメットは一度でも大きな衝撃を受けると、外観に損傷がなくてもその性能が低下します。すでに衝撃吸収ライナーが潰れている場合が多く、再度衝撃エネルギーを吸収できず非常に危険です。大きな衝撃を受けた場合は使用しないでください。

⚠ ヘルメットの改造について

ヘルメットの改造をすると、本来の性能が損なわれますので絶対に行わないでください。
・あご紐の留め具の改造（別の留め具の使用など）
・シェル（帽体）に穴を開けたり衝撃吸収ライナーを削ったり、指で押しつぶしたりするなどの加工は絶対にしないでください。
・ふち巻きゴムなどを取り外さないでください。

⚠ 再塗装について

ヘルメットの再塗装は、塗料や熱によりシェル（帽体）及び衝撃吸収ライナーが侵され、衝撃吸収性能が低下する恐れがあり危険ですので行わないでください。

⚠ お手入れについて
ヘルメットの表面、成形部品の汚れを取る場合は、薄めた中性洗剤を使用して柔らかい布で拭き取ってください。ガソリン、ベンジン、シンナー系の溶剤は使用しないでください。市販のガラスクリーナーなどのケミカル剤は素材を侵し、性能を低下させる恐れがありますので絶対にご使用にならないでください。

⚠ サンシェードの使い方について
サンシェードが装備されているヘルメットは、夜間やトンネルなどの暗い場所で使用されると視力低下の原因となり危険ですので、ご使用にならないでください。

⚠ 開閉式チンガードについて
フルフェイス型でチンガードの部分が開閉できるヘルメットは、チンガードを上げたままの走行は危険ですのでおやめください。走行時の振動や風圧によりチンガードが閉まる場合があり危険です。

⚠ 取り扱いについて
万一のときに頭部を守るヘルメットは、落下などの衝撃を受けるたびにシェル（帽体）の性能が低下する可能性がありますので、大切に扱ってください。

⚠ 保管について
ヘルメットは直射日光の当たる場所や、高温（50℃以上）になる場所に放置しないでください。シェル（帽体）、衝撃吸収ライナー、内装材が変質して性能が低下する場合があります。

⚠ ビスの増し締めについて
ビスを使用しているモデルは、シールドの開閉や振動などによりビスが緩むことがありますので、定期的にビスの増し締めをしてください。

⚠ ヘルメットの有効期限
経年劣化により新品時と同じ性能を発揮できないことがあるため、「購入後3年」と有効期限が定められています。

⚠ シールドの交換について
シールド部分のみの交換はできません。専用ステー付きのシールドをご使用ください。

ＳＧマーク制度について

ヘルメットに付けられている SG マークは、万一ヘルメットに欠陥があり製品安全協会の定める基準に適合していないため、装着者が身体的損害を蒙った場合に損害を賠償するものです。ただし、特殊な用途（レース、サーカスなど）に用いてる際の負傷や基準が定めるヘルメットの性能を超える強い衝撃を受けたための負傷などは賠償の対象にはなりません。また、ヘルメットに付いている付属品（シールドなど）の欠陥によって発生した人身事故についても賠償の対象にはなりません。

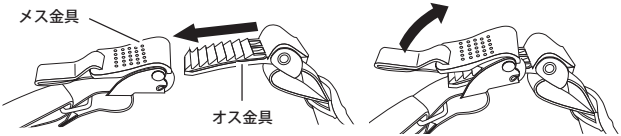
SG マークに関する
お問い合わせ先

〒110-0012 東京都台東区竜泉 2-20-2 ミサワホームズ三ノ輪 2F
一般財団法人 **製品安全協会**
☎ (03)5808-3300
http://www.sg-mark.org

SG マークとは、製品安全協会が構造・材質・使い方などからみた、生命または身体に対して危害を与える恐れのある製品について、安全な製品として必要な認定基準を学識経験者、消費者、製造事業者、販売事業者、試験検査機関、官公庁などの代表の方々の意見に基づいて作成されています。この時に最新の技術の動向や実際の事故の情報を反映しています。この基準に適合した製品に SG マークが表示され販売されます。
そして、この SG マークが表示された製品に万一、欠陥があり、その欠陥により怪我等の人身事故が起きた場合には賠償処置を実施します。これが SG マーク制度の特徴で、製品の安全の確保から、万一の人身事故に対する賠償まで、皆様に安心してお使いいただくための目印となっています。

PS マークの P は Product（製品）、S は Safety（安全）の略で国が定めたものです。なお、PS マークの下の C は Consumer（消費者）の略号です。
国は消費生活製品のうち、一般消費者の生命又は身体に対して特に危害を及ぼす恐れが多いと認められる製品を「特定製品」として政令で指定し、国で定めた技術上の基準に適合し、PS マークを表示していないものは、その販売または販売目的での陳列を禁止しています。

あご紐の使用方法



オス金具をメス金具とかみ合うまでしっかり差し込んでください。外す時は、バックルの紐を起こしてロックを解除してください。

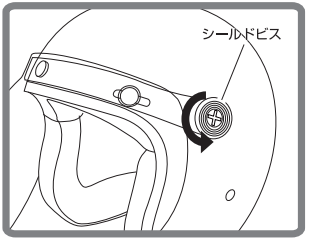
あご紐をきつくする際はあご紐の外側をバックルから引っ張り、アジャスターごとスライドさせて固定します。

リペア・オプション

パーツ名称	品番	カラー	サイズ
シールド (標準カラー：クリア)	MUSS	クリア	ー
		スモーク	ー
		ライトスモーク	ー
		オレンジ	ー
	MUST	シルバーミラー	ー
		クリアミラー	ー
ヘッドパッド	MOUSSEN	ー	フリー
チークパッド	MOUSSEC	ー	フリー
ビス	MUSB	ー	ー
シールドリング	MUSW	ー	ー
シールドベース	MUSP	ー	ー

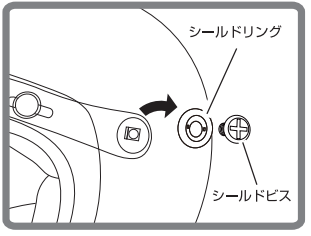
上記パーツは、リード工業オンラインショップ、またはリード製品取扱店にてお買い求めください。

シールドの着脱方法



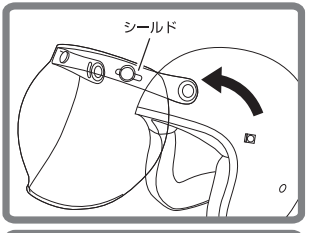
1

ヘルメットを机の上などの安定した場所に置きます。
左右にあるシールドビスを反時計回りに回し、シールドビスを緩めます。



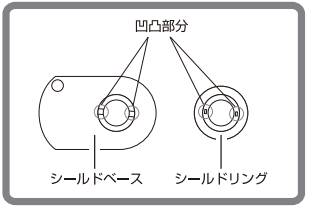
2

シールドビスを外しますと、シールドベースも一緒に外れます。



3

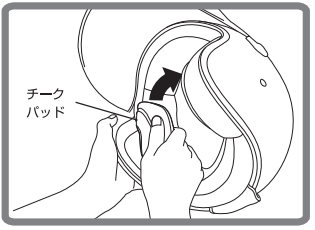
シールドを帽体から外します。



4

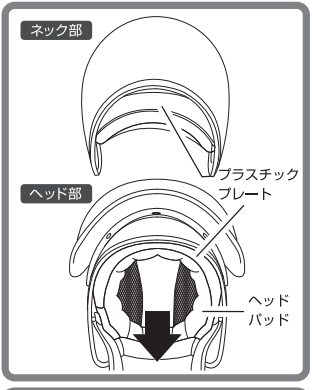
シールド取り付けの際は、上記の逆の手順で取り付けを行ってください。その際、シールドリングの凹凸の向きに注意し、向きを合わせ、しっかりはまった状態でシールドを取り付けてください。

内装の着脱方法



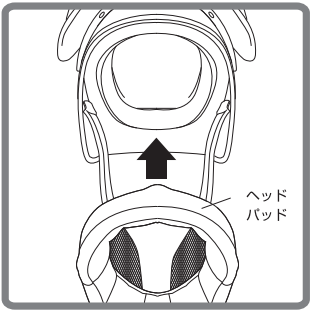
1

ヘルメットを机の上などの安定した場所に置きます。
帽体をおさえながら、左右のチークパッドを帽体から外し、あご紐を通して外します。



2

ネック部、ヘッド部に収まっているプラスチックプレートを帽体から抜き取りヘッドパッド外します。

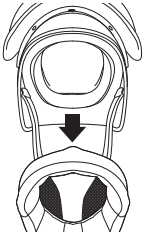


3

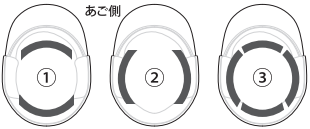
上記の逆の手順で内装を取り付けます。

内装がゆるい場合（付属のパッドを必要量切り、ゆるい部分に貼り付けてください。）

1 内装（チークパッド、ヘッドパッド）を外します。



2 ゆるいと感じる部分に図のように
パッドを必要数貼り付けます。



①前後がゆるい場合
パッドを2つに切り、前後に貼り付けます。

②左右がゆるい場合
パッドを2つに切り、左右に貼り付けます。

③全体がゆるい場合
パッドを4つに切り、前後左右に貼り付けます。

※きつくなりすぎる場合は、パッドを短くする、位置を変える、外すなど調整してください。
※長さや位置が決まってから、貼り付けてください。細かく切り過ぎると剥がれやすくなりますので、ご注意ください。

https://www.weblead.co.jp/

LEAD

株式会社 リード工業 〒120-0047 東京都足立区宮城 1-17-21 ☎ 03-3912-2751 FAX 03-3914-0028